

令和元年度学校評価 コメント要約

■ 1 教育方針・学校経営について

1	弘前高校の生徒に求められる教育への意見（9件）
---	-------------------------

■ 2 施設・設備について

1	ロッカー設置に関する要望（3件）
2	冷房設備に関する意見（12件）
3	トイレの匂いに関する要望（1件）

■ 3 学校生活について

1	生徒への指導に関する感謝（15件）
---	-------------------

■ 4 家庭との連携について

1	学校情報のホームページ等での公開に関する要望（1件）
2	成績面についての家庭との連携に関する意見（1件）

■ 5 学習指導・授業の質・教員について

1	成績不振者への対応に関する意見・要望（5件）
2	教師の言動に関する意見（5件）
3	教育課程に関する意見（1件）
4	教師の指導方法に関する意見（2件）

■ 6 学校評価について

1	学校評価の質問事項に関する意見・要望（3件）
---	------------------------

■ 7 学校行事・ねぶたについて

1	学校行事の連絡に関する意見（1件）
2	ねぶた制作や運行に関する意見・要望（7件）

■ 8 部活動について

1	部活動の活動時間等に関する意見（3件）
2	部活動経営や指導についての意見（7件）
3	公欠者への授業の手だてに関する要望（1件）

■ 9 服装容儀指導・安全指導について

1	生徒の自主性を重んじた生徒指導及びスマートフォン利用について（1件）
2	規範意識の低い生徒についての意見（2件）
3	女子生徒の制服に関する意見（1件）
4	スマートフォン使用に関する意見（2件）

■ 10 進路に関する指導について

1	特定の大学進学への固執を感じられるという意見（7件）
2	進路指導全般に関する意見（1件）

■ 11 模試・講習について

1	模擬試験の回数とレベルに関する意見（1件）
---	-----------------------

学校に対する様々なご意見やご要望を頂き誠に有り難うございました。

関係分掌より

<p>【施設・設備について】</p> <p>◎冷房に関する要望について 本校の冷房設備は、主に普通教室棟3階（3年生の各教室、演習室A・B）、特別教室棟（2階多目的室I）、管理棟図書館に設置されています。1・2年生各教室に設置するためには、現在の受電設備では容量不足のため大規模な改修が必要です。県が実施する工事となるため、県の方針が決定しない限り設置することはできません。</p> <p>◎ロッカーの設置について 例年ロッカーの設置要望をいただいておりますが、現状では廊下しか設置場所がありません。しかし、廊下の幅が狭くなり建築基準法施行令に抵触する恐れがあります。（最低1.8m必要ですが、一番奥行きのないロッカーを設置しても廊下の幅は1.7mになってしまいます。）校舎大規模改修のめどはたっておりませんが、改修時の設置に向けて要望を続けてまいります。</p> <p>◎トイレの汚れ、匂いについて 普通教室棟のトイレは、何度か改修工事をしていますが、排水管は建設当時のままなので、長年の汚れからくる匂いは発生しますが、毎年排水管の高压洗浄をしています。またトイレの汚れについては、業者清掃をしていますが、生徒の皆さんにもきれいに使用するよう心掛けていただく必要があります。排水管も含めて改修要望をしておりますので、今後も継続して要望してまいります。</p>
<p>【学習指導・授業の質について】</p> <p>伸び悩んでいる生徒のケアについて、担任の定期的な面談を通して生活リズムの確立を促します。授業以外の学習時間や予習・復習の状況など、どのように勉強しているかを確認します。そのうえで、本人の頑張りを認めつつ、改善の要素を探っていきます。伸び悩んでいるのは、本人の頑張りや成績に結びつきにくいことが要因と思われます。先輩や卒業生の事例を紹介して見通しを立てさせ、学習に取り組み始めて効果が表れるまで、とにかく粘り強く努力していくことを促します。また、疑問や質問は遠慮なく教科担当者にしてください。家庭では、生活習慣の確立と学習時間の確保を念頭に、自分で決めたことを実践できるよう見守っていただきたいと考えています。部活動との両立に悩む場合でも、積極的に取り組む部活動が学習のストレス解消につながったり、先輩から学習についての情報が得られたりする面で効果的であると考えます。</p>
<p>【教員について】</p> <p>教員の言葉遣いや言葉がけについて、生徒のやる気を削ぐ発言、生徒を傷つける言葉について御指摘がありました。立場や力の差を利用し、反抗できない生徒に対してこのような発言がなされたことは、決して許されるものではありません。また、教員への不信感につながることは明白です。今回寄せられた意見を職員会議の場で共有し、今後、生徒一人一人を尊重した言葉がけを徹底してまいります。</p>
<p>【学校行事・ねぶたについて】</p> <p>「ねぶた」を含め学校行事における様々な活動の中で、生徒たちは普段の教室では見られない生徒同士のふれあいから、集団行動や人間関係などを学びます。「ねぶた」に関しては、時代の流れとともに変えるべきところは検討しマイナーチェンジを繰り返していきたいと考えます。</p>
<p>【部活動について】</p> <p>部活動の集金については、校内監査を行い、年度末に各部で決算書を保護者に提示することになっています。また部活動についてはホームページに示してある「弘前高等学校部活動の指針」に沿って運営しています。</p>
<p>【服装容儀指導・安全指導について】</p> <p>◎女子の制服の生地について 女子の制服の生地は伝統を守っておりますが、必要があるのであれば検討していきたいと考えます。</p> <p>◎スマートフォン使用の指導について スマートフォンの使用は御家庭での協力も得ながら進めていきたいと考えております。</p>
<p>【進路に関する指導について】</p> <p>進路志望に対する丁寧な面談や指導に対する感謝の言葉と、難関国公立大学への進路指導に偏っているのではないかと御意見や進学率に対する御意見をいただきました。4月の進路志望調査では、97%以上の生徒が国公立大学を第一志望とし、各学年(約240名中)で80~100名の生徒が第一志望として東北大学をあげています。それ故、難関国公立大学を例に出して話をすることが多くなるのだと思いますが、難関大学だけでなく最難関大学も地方国公立大学も私立大学についても、担任・学年・進路指導部で情報提供を行い、アドバイスをしております。進学率についてですが、本校の生徒は青森県内の国公立大学だけでなく全国の国公立大学に合格・進学しており、平成29年度卒業生(平成30年3月卒業生)においては、「国公立大現役進学率全国No.1」(週刊朝日2018年6月22日号)70.7%(卒業生数232・国公立大学進学者数164名)という結果でした。保護者の皆様からいただいた感謝の言葉と生徒が真剣に努力する姿を励みにして、今後も面談等で情報共有をしっかり行い、よい進路指導ができるように努めてまいります。</p>
<p>【図書館の利用について】</p> <p>生徒の皆さんが閉館時間まで一生懸命勉強している姿には頭の下がる思いですが、テスト期間などの混雑時でも多くの生徒が利用できるよう、マナーを守り、譲り合いの心をもって利用するようホームルームで呼びかけてもらったりしております。また、本来の読書活動の充実にも努めてまいりたいと思っております。</p>

【総括】

保護者の皆様から、施設・設備、学習指導、進路指導、生徒指導等に関する貴重な御意見を頂戴いたしました。戴いた意見につきましては、担当分掌を中心に検討し、改善を要するものは教職員間での情報を共有しつつ、改善策を探ってまいります。なお、本校の教育活動について不明な点がございましたら随時御相談ください。また、本校の教職員はこれからも生徒・保護者から信頼される教育活動を真摯に行ってまいります。より良い学校作りのため皆様からの御意見をお待ちしております。今後ともよろしくお願い致します。